

日本美しの森 お薦め国有林

人は、生き物は、森に生まれ、森に守られて暮らしてきました。

幾重にも連なる樹々の緑とふれあい、

自然の息吹を肌で感じるとき、

きっと私たちの心には、新たな生命の力が芽吹いてくるはずです。

日本の国土の70%は、美しく豊かな森林につつまれています。

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、

全国の美しい国有林に「レクリエーションの森」を展開しています。

この中から、特にみなさまに訪れていただきたい森を

「日本美しの森 お薦め国有林」として選定しています。

利用する皆様への国有林からのお願い

- 1 動植物の保護にご協力ください。ペットの連込みはマナーを守り、周囲の環境に十分配慮してください。
- 2 樹木を損傷したり、林産物を窃取したりした場合は、法により罰せられることがあります。保安林内では、下草の採取等も禁止されています。
- 3 歩道、広場等の区域外への立ち入りはお控えください。指定地外でのキャンプは禁止など、それぞれのレクリエーションの森のルールに従ってください。
- 4 立入制限の表示がある区域には、絶対に立ち入らないでください。
- 5 休息などで立ち止まる場合には、落下するおそれがある枝がないか、落石の危険がないかなど、安全な場所であることを十分にご確認ください。
- 6 登山は自己責任が原則です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で、登山計画を家族等に伝えるときともに、登山地域の警察署等に「登山計画書」を提出願います。併せて、登山口等に設置してある「登(入)山者名簿」に必要事項を記載の上、入山してください。また、冬山の登山、山スキーなどでは雪崩に警戒してください。
- 7 悪天候のときは入林をお控えください。
- 8 食品残渣を介したCSFウイルス伝播防止のため、ゴミは必ずお持ち帰りください。併せてゴミ箱の撤去等の対策を進めておりますので御理解のほどお願いします。
- 9 喫煙は決められた場所をお願いします。タバコなどの火の始末にご協力ください。
- 10 山道は危険です。歩きながらの携帯電話等の使用は危険ですのでお止めください。写真撮影に際しても周囲の状況を確認し、他の利用者の迷惑にならないよう、十分注意してください。
- 11 小型無人航空機(ドローン)を飛行させる場合は、事前に最寄りの森林管理局又は森林管理署にご連絡の上、所定の手続きをとってください。

えにわ湖自然の森自然観察教育林 アクセス MAP



アクセス方法

公共交通機関の場合	札幌駅	快速エアポート	約 25 分	恵庭駅	レンタカー、タクシー	約 25 分
	新千歳空港駅	快速エアポート	約 15 分			
車の場合	札幌北 IC	札幌自動車道・道央自動車道	約 25 分	恵庭 IC	道道 117 号	約 15 分
	新千歳空港 IC	道央自動車道	約 10 分			

えにわ湖自然の森自然観察教育林

所在地：北海道恵庭市盤尻

お問い合わせ先：

石狩森林管理署

電話番号：011-622-5111

恵庭市レクリエーションの森管理運営協議会

(花の拠点整備室 花と緑・観光課)

電話番号：0123-33-3131 (代表)

林野庁 国有林野部 経営企画課

林野庁レクリエーションの森 ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyu/reku/rekumori/rekumori.html



えにわ湖自然の森

自然観察教育林

個性溢れる3つの滝と紅葉の名所



レクリエーションの森
林野庁

「シャッターを押したくなる」美しい森と渓谷

えにわ湖自然の森自然観察教育林案内図



地理的・地形的特徴

レクリエーションの森内にある「えにわ湖」は、治水を目的として恵庭市を流れる漁川(いざりかわ)をせき止めて造られた人造湖です。漁川という名は、アイヌ語の「イチャン」でサケやマスが卵を産むところに由来しており、流域の暮らしと生命を支えてきました。湖を中心に上流には恵庭渓谷、南側には「みどりのふるさと森林公園」、西側(下流)には「桜公園」があります。また、恵庭渓谷には漁川の支流ラルマナイ川が流れ、滝が多く、紅葉の景勝地として恵庭市より「ラルマナイ自然公園」に指定されています。



歴史的・文化的特徴

【義経黄金伝説】平泉で自害したはずの源義経が、蝦夷地(えぞち)に逃げのびた伝説が残っており、義経が財宝を恵庭の熊の沢に埋め、書付けと場所を示す絵図、義経の笹竜胆(ささりんどう)の紋のついた黄金づくりの目録を残したといわれています。
 【盤尻森林軌道】昭和2年、王子製紙(株)発電所建設のため敷設された軌道は、昭和6年に恵庭営林署に買収されました。その後、軌道は漁川上流部まで延長され、森林鉄道として戦後復興のための木材搬出に使用されましたが、昭和30年に廃止されました。
 【恵庭鉱山】漁川上流部でかつて金や銀を産出した鉱山で、昭和15年頃には小学校や郵便局等の公共施設もあり鉱山街が发展しましたが、昭和18年の閉山に伴い、鉱山街もなくなり、現在は火葬場跡等が残るのみとなっています。



気候等と植生・野生生物

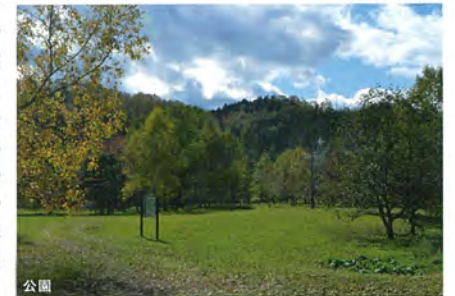
ヤチダモ、ミズナラ、エゾイタヤ等の広葉樹と、エゾマツ、トマツといった針葉樹が混じった混交林には、天然記念物のクマガエラをはじめ、夏鳥のキビタキ、エゾムシクイや留鳥のヒゲラ、ハシブトガラ等の森林性の鳥類が多く生息しています。



楽しみ方

恵庭市街から道々恵庭岳公園線を支笏湖(しこっこ)方面に進むと約18km、漁川の支流ラルマナイ川に恵庭渓谷があり、高さ15m、幅18mで真っ白な扇を広げたような優美な「白扇の滝」、大木の間から雄々しい姿で流れ落ちる「ラルマナイの滝」、白い帯が三段になって恵庭渓谷を割るように流れ落ちる「三段の滝」の三つの個性的な滝があります。

また、その道中に「えにわ湖自由広場・桜公園」、「緑のふるさと森林公園」があり、えにわ湖自由広場・桜公園は四阿(あずまや)や花壇等が配置され、桜公園では春の花見、秋の紅葉と来園者を魅了します。緑のふるさと森林公園は、豊かな自然とのふれあいや動植物の観察、森林環境教育の場にご利用されています。



施設情報

- ・標高 約20~250m
- ・面積 1,756.90ha
- ・入園料 無料
- ・開園期間 【緑のふるさと森林公園】4月28日~11月4日(年によって変動あり) / 9:00~17:00
【えにわ湖自由広場・桜公園】4月28日~11月4日(年によって変動あり) / 24時間利用可能
白扇の滝、ラルマナイの滝、三段の滝は通年24時間利用可能
- ・宿泊 恵庭市街地(旅館・ホテルが13軒)、支笏湖温泉(旅館・ホテル等が9軒)
恵庭市街地から車で15分ほどの千歳市街地には宿泊施設多数。
- ・駐車場 【緑のふるさと森林公園】普通車約40台・大型バス3台(無料)
【えにわ湖自由広場・桜公園】普通車約10台(無料)
【白扇(はくせん)の滝】普通車12台・大型車2台(無料)
【ラルマナイの滝】普通車13台・大型車3台(無料)